

< 第 11 節終了時点順位表 >

	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	流通経済大学	8	0	3	24	9	+15	27
2	駒澤大学	8	1	2	22	10	+12	26
3	早稲田大学	5	3	3	18	13	+5	18
4	法政大学	6	5	0	17	14	+3	18
5	国土館大学	4	4	3	20	16	+4	15
6	東京学芸大学	3	2	6	7	5	+2	15
7	中央大学	4	5	2	10	19	-9	14
8	明治大学	3	4	4	18	12	+6	13
9	順天堂大学	3	6	2	12	14	-2	11
10	筑波大学	3	6	2	15	20	-5	11
11	東京農業大学	2	6	3	9	23	-14	9
12	専修大学	0	7	4	11	28	-17	4

得点ランキング

8ゴール	渡邊千真(早大)
6ゴール	巻佑樹(駒大)
5ゴール	柏好文(国土大)
	小島暢明(国土大)
	兵藤慎剛(早大)
	菊岡拓朗(法大)
4ゴール	原一樹(駒大)
	他6名

アシストランキング

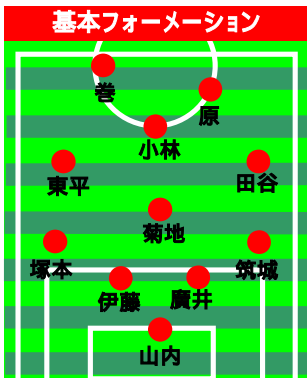
5アシスト	平木良樹(流経大)
4アシスト	東平大佑(駒大)
	巻佑樹(駒大)
	瀬田貴仁(東学大)
	山本脩斗(早大)
	大滝義史(中大)
3アシスト	三澤純一(筑波大)
	他5名

MAN OF THE MATCH FW 巻 佑樹

1ゴール1アシストの巻。試合後「アシストはいつもの形なので入って良かった」と淡々と語った。その表情からはこの試合にまだまだ満足していないことが伺えたが、後期リーグのことを考えると上位の法大に勝ったことは大きい。



前期リーグ4アシストの東平。この試合も、後半左サイドから積極的に仕掛けチャンスを作った



この試合、攻撃の起点となった塚本。セットプレーが駒大の武器になりつつある  
2得点目を決めた菊地。「相手の中盤が上手かった」と話す菊地だが、中盤のDFに徹し攻撃の芽を摘んだ

5月27日 14:10 フクダ電子アリーナ	
駒大 2 (2 - 1) 1 法大 (2位・26) (0 - 0) (4位・18)	
得点者(アシスト)	
【駒】1分:巻 佑樹(東平大佑(4))	
【駒】9分:菊地光将(2)	
【法】22分:オウンゴール	
KOMAZAWA	HOSEI
GK 21 山内達夫(3)	GK 千葉航一(4)
DF 塚本泰史(3)	DF 吉田正樹(3)
DF 35 伊藤 龍(1)	DF 本田勇太郎(4)
DF 廣井友信(4)	DF 雑賀友洋(4)
DF 筑城和人(4)	DF 27 新井隆法(2)
MF 菊地光将(3)	(45分 22元木数馬(3))
MF 東平大佑(3)	MF 菊岡拓朗(3)
(87分 25高崎寛之(3))	MF 本田拓也(4)
MF 田谷高浩(3)	FW 向 慎一(3)
MF 24 小林竜樹(3)	(86分 26本吉 伸(2))
(67分 39山崎健太(1))	MF 稲葉久人(3)
FW 巻 佑樹(4)	(57分 23山本孝平(2))
FW 原 一樹(4)	FW 井上 平(4)
(77分 竹内 優(4))	FW 小助川慶太(4)
S U B	S U B
GK 三栗寛士(4)	GK 45 若田和樹(1)
DF 阿部琢久哉(4)	DF 25 福田俊介(2)
MF 島田祐輝(2)	MF 常盤亮介(4)
MF 23 神原浩一朗(3)	MF 土岐田洗平(3)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 照井博康
警告(C) / 退場(S)	
【駒】47分:原 一樹(C)、63分:小林竜樹(C)、80分:竹内 優(C)、89分:高崎寛之(C)	
【法】19分:新井隆法(C)	
[シュート]14:7[OK]10:16[CK]5:4[PK]0:0[直接FK]19:20[間接FK]0:2[OS]0:2[主審]五十嵐泰之[観衆]約500人	
上記データは全て左側の数字が駒澤	

2006年度第30回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント 関東代表決定戦【Bブロック(第2代表)】

